

男はつらいよ 奮闘篇 (1971)

メディア 映画
ジャンル ドラマ コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1971/04/28

【解説】
山田洋次監督・渥美清主演による人気シリーズ「男はつらいよ」の第七作。榎原るみが知的障害を持つヒロインを演じた。
車寅次郎が葛飾・柴又に帰ってくるが、生みの親である菊が三十年ぶりにとらやを訪れた後だった。寅次郎は妹のさくらとともに菊を訪ねるが、結婚話を巡って喧嘩となりそのまま別れてしまう。再び旅に出た寅次郎は、旅先で知的障害のある可愛い少女に出会った。花子という名の少女は紡績工場で働いているのだが、職場になじむことができず故郷に帰りたいと訴える。寅次郎はとらやの住所を教えて柴又に戻った。花子はおいちゃんの店で働き、寅さんのお嫁さんになりたいと言い出した。ところが寅次郎の留守中に、身元引受人が花子を引き取りに来て…。

【クレジット】
監督 山田洋次
製作 斎藤次郎
企画 高島幸夫
小林俊一
原作 山田洋次
脚本 山田洋次
朝間義隆
撮影 高羽哲夫
美術 佐藤公信
編集 石井巖
作詞 星野哲郎
作曲 山本直純
音楽 山本直純
唄 渥美清
出演 渥美清 車寅次郎
倍賞千恵子 さくら
榎原るみ 花子
光本幸子 冬子
ミヤコ蝶々 Miyako Chocho 菊
田中邦衛 福土先生
犬塚弘 巡查
柳家小さん ラーメン屋
前田吟 博
三崎千恵子 おばちゃん

太宰久雄
佐藤蛾次郎
森川信
笠智衆

梅太郎
源公
おいちゃん
御膳さま